

令和3年 事業所における自己評価表 (公表)

公表：令和 4年 3月 23日

事業所名 高槻市立うの花療育園

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	22(61%)	6(1.7%)	6(1.7%)	2(5.5%)	・療育室や遊戯室など、各場所の広さは現在の園児数では適切な広さだが、天候や様々な支援により、一人になれるスペースが足りないときもあるため、個別スペースの設定などの使用方法については工夫が必要。感染予防対策により、食事時には机の台数を増やす等により狭くなっている。
	②	職員の配置数は適切であるか	30(83.3%)	5(13.9%)	1(2.7%)		・職員体制は、国が示す基準の2倍を超える配置を行っている。 ・職員の休みや子どもの状況により人員不足と感じる状況があるため、時間帯に合わせた配置などの工夫が必要。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	30(83.3%)	2(5.5%)	3(8.3%)	1(2.7%)	・視覚的な手掛かりを用い、環境的な構造化等、支援の工夫を行っている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	28(78%)	5(13.9%)	2(5.5%)	1(2.7%)	・清掃や消毒は適切に行っている。療育室内や廊下などの整理整頓を含めた環境整備には、更なる工夫が必要。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返りに)、広く職員が参画しているか	28(78%)	6(16%)	1(3%)	1(3%)	・各職種、職位による様々な会議の中で、課題を共有し、取り組みを行っている。
	⑥	保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	34(94%)	2(6%)	0	0	・保護者向けのアンケートの回答を公開している。今後とも全職員に周知していけるようにしていく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	32	4	0	0	・例年公開している。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	16(44.4%)	6(16.6%)	13(36%)	1(3%)	・昨年同様、第三者による外部評価は実施できていない。引き続き、実施に向けての検討が課題である。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	36(100%)	0	0	0	・人数制限や換気等の対策を講じながら、定期的に研修を行なっている。
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	34(94.4%)	2(5.6%)	0	0	・個人懇談において保護者と子どもの課題について確認し、個別支援計画を作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るため、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	31(86.1%)	4(11.1%)	0	1(2.8%)	・年1回発達検査を実施しているが、アセスメントツールを知らない職員に対して、具体的に周知できるよう取り組んでいく。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	33(91.7%)	3(8.3%)	0	0	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	33(91.7%)	3(8.3%)	0	0	
	⑭	活動プログラム立案をチームで行っているか	32(88.9%)	4(11.1%)	0	0	・クラス会議などで話し合い、活動プログラムの方向性を決めている。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	30(83.3%)	5(13.9%)	0	1(2.8%)	・改善されない時は再度話し合う等努力している。「どちらとも言えない」職員が、昨年の半数に減ったので、今後も周知や工夫を行なっていきたい。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	34(94.4%)	2(5.6%)	0	0	
適切な	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	26(72.2%)	9(25.0%)	1(2.8%)	0	・出勤時間やバス添乗等業務の関係で、全員が直接話をするのが難しい為、その日の業務内容や前日の記録を確認できるように、書面にしている。

支援の提供	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	24(66.7%)	9(25.0%)	3(8.3%)	0	・勤務時間の都合等で共有が難しく、振り返りができていないこともあるが、会議や相談して共有を心掛けている。引き続き努力していく。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	31(86.1%)	5(13.9%)	0	0	・業務日誌等に毎日記録し、意見を出し合うようにしている。今後も検証・改善につなげていく。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	32(88.9%)	3(8.3%)	0	1(2.8%)	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	31(86.1%)	4(11.1%)	0(0%)	1(2.8%)	・引き続き周知していきたい。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	33(91.6%)	2(5.5%)	0(0%)	1(2.8%)	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	29(80.5%)	5(13.8%)	0(0%)	2(5.5%)	・医療的ケアが必要な場合、主治医より指示を書面でもらい行う。必要に応じて、医療や教育機関とも連携を行なっている。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	29(80.5%)	5(13.8%)	0(0%)	2(5.5%)	・知らない。必要に応じて主治医から書面でも指示を受ける等、医療対応を行なっている。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	35(97%)	1(2.8%)	0(0%)	0(0%)	・進路先には引継ぎを行なっている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	35(97%)	1(2.8%)	0(0%)	0(0%)	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	27(75%)	6(16.6%)	1(2.8%)	2(5.5%)	・現状を知らない職員も昨年同様にいる。今年度は前半が新型コロナの影響で実施はできなかった。後半はコロナ対応をしながら他機関や他事業所との連携を取っている。
	28	保育所やこども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	15(41.6%)	13(36.1%)	7(19.4%)	1(2.8%)	・昨年度に引き続き、例年行なっている交流会はコロナ禍で実施が難しい状況にはある。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	23(63.8%)	12(33.3%)	0(0%)	1(2.8%)	・今年度も、参加しているという現状を知らない職員はいるが、引き続きこのような活動への参加を職員には伝えていきたい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	33(91.6%)	2(5.5%)	1(2.8%)	0(0%)	・日頃から、保護者との共通理解に努力している。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	32(88.9%)	3(8.3%)	1(2.8%)	0(0%)	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	33(92%)	2(5%)	0(0%)	1(3%)	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	33(92%)	2(5%)	0(0%)	1(3%)	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	33(92%)	2(5%)	0(0%)	1(3%)	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	33(92%)	2(5%)	0(0%)	1(3%)	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	34(94%)	1(3%)	0(0%)	1(3%)	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	33(92%)	2(5%)	0(0%)	1(3%)	・園だより保健だよりを発行している
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	34(94%)	1(3%)	0(0%)	1(3%)	・個人情報の取り扱いは十分注意している。

	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	35(97%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	・子ども達だけでなく保護者に対しても、個々に合わせた情報の伝え方を意識している。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	27(75%)	5(14%)	4(11%)	0(0%)	・今年度もコロナ禍により十分とはいえないが、園庭開放については、中止した期間はあったが、対策を講じて行なうことができた。
非常時の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	36(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	・マニュアルを策定し、研修、訓練を行なっている。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	36(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	・毎月1回様々な状況を想定した避難訓練を行なっている。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	36(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	・入園前に情報を保護者から聞き取り、主治医からの指示書により対応している。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	36(97.2%)	1(2.8%)	0(0%)	0(0%)	・事前に保護者から情報を取り、除去が必要な場合は医師の指示書をもとに実施している。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	36(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	・当日のヒヤリハットは夕方の連絡会とファイル確認で共有している。また、今年度は事例をまとめ、対応を協議し、事故発生防止に努めた。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	36(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	・園内での虐待・人権の研修をしている。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	28(77.8%)	7(19.4%)	1(2.8%)	0(0%)	・健診時等、身体拘束を伴う際は保護者に説明し了承を得ているが、児童発達支援計画に記載はできていない。身体拘束については研修等で確認している。